

令和 7 年度【訪問業務を行う事業者 向け】認知症への理解増進セミナー

読売センター箕面中央

活動状況と取り組み

2025年9月5日(金)
株式会社インクリース
代表取締役 中村生太

会社概要

- 株式会社インクリース
- 設立:平成25年8月
- 所在地:大阪府箕面市
- 店舗:読売センター箕面中央
(読売センター箕面桜通)
- 社員:4名
- アルバイト:30名



読売センター箕面中央

自己紹介

- 誕生日: 1983年4月3日生 42歳
- 出生地: 大阪府箕面市
- 経歴: 平成12年8月 読売センター若江南入社
- 平成24年 読売センター豊中緑丘 代表独立
- 平成26年 読売センター箕面中央 引継
- 平成29年 読売センター箕面桜通 引継
- 所属: 箕面青年会議所シニアクラブ
- 箕面商工会議所及び青年部
- 箕面船場ライオンズクラブ



新聞販売店の仕事

- 朝刊・夕刊の新聞配達
- 毎月の新聞代訪問集金
- 日々の読者宅訪問

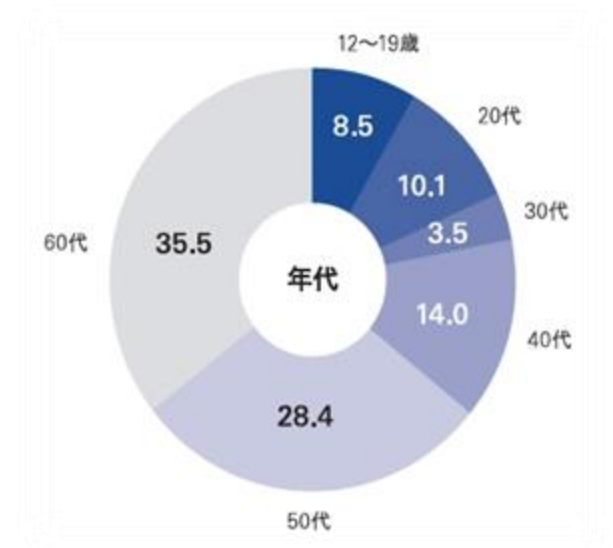


新聞販売と高齢者との関係性

地域の見守り機能としての新聞販売店

新聞販売店(配達スタッフ)は、日々の配達を通じて地域住民、とくに高齢者の生活状況を間接的に確認できる貴重な存在です。

- 毎日決まった時間に訪れるため、生活リズムの変化や異変に気づきやすい。
- 高齢者世帯との接点が多い
- 地域密着型の事業であり、顔の見える関係性を築いている



新聞販売店は「認知症サポーター」として 地域に貢献することが可能

- 全スタッフに「認知症サポート養成講座」の受講を推進
- 配達中に異変を感じたら通報する体制づくり
- 高齢者のいる家庭へのチラシ配布で見守り情報提供
- 認知症の家族を抱える家庭向けの新聞購読プランの提案

認知症サポート事業所

- 令和7年2月27日に
認知症サポート事業所として登録しました



認知症 サポーター

- ・「〇〇市 認知症サポーター」で検索

令和7年度

参加無料

認知症についての講話

“認知症になっても安心して暮らせるまち”を一緒に作りませんか？
申込は下記の電話番号より受け付けており、どの日程も先着順となります。
詳しくは、広報紙「もみじだより」をご覧ください。



認知症サポーター養成講座(13時30分～15時)

認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。
講座修了後に、認知症サポーターの証として「オレンジリング」をお渡しいたします。

日 程	場 所	定員・申込開始日	内 容
6月13日(金)	総合保健福祉センター 分館 2階 講堂	定 20名 申 5月7日(水)～	・認知症についての基本的な知識 ・新しい認知症観 ・認知症の人への接し方 ・認知症サポーターの役割について など
9月3日(水)	総合保健福祉センター 分館 2階 講堂	定 20名 申 8月1日(金)～	
令和8年(2026年) 2月19日(木)	総合保健福祉センター 2階 大会議室	定 10名 申 1月5日(月)～	

ステップアップしたい
あなたには…



認知症サポーターフォローアップ研修(13時30分～16時)

3日間の研修を通して、ボランティア活動に必要な認知症の知識やコミュニケーション方法を学ぶことができます。
受講対象 ①箕面市在住で、ボランティア活動に参加する意欲のあるかた
②認知症サポーター養成講座を受講したかた
③全3回の受講が可能なかた

日 程	場 所	定 員	内 容
7月頃 全3回	総合保健福祉センター 分館 2階 講堂	20名	・講座で学んだ認知症の知識を深める ・認知症の人への接し方 ・認知症カフェについて など
10月頃 全3回			

【問い合わせ・申込先】箕面市 健康福祉部 地域包括ケア室
TEL: 072-727-3548 FAX: 072-727-3539

実際の取り組み事例

- 配達や訪問集金の際に「声かけ」や「安否確認」を行う
- 新聞配達スタッフによる「見守り活動」
- 配達時に新聞が溜まっていた場合、販売店から自治体や家族へ連絡

見守りサービス

- 訪問集金時や朝刊折込で
「見守りサービス」を周知

- 注意事項

あくまでも通常の販売・配達中に異常を発見した場合のみ、緊急連絡先へ連絡するサービスで、救命などを義務とするものではありません。

ひとりでお住まいの高齢者の皆様

高齢者のみの世帯の皆様

登録制

「高齢者見守りサービス」
登録しませんか？



万一のことがあったとき
誰か気付いてくれるだろうか...

そんな不安を感じたことはありませんか？
このサービスは、ほぼ毎朝新聞をお届けする販売店の、地域貢献の一環としてスタートします。
『新聞が取り入れられているか』を安否の目安として
新聞がポストに残っていたら事前に登録いただいた緊急連絡先にお知らせするサービスです。
登録は無料で、その後の費用も一切不要です。

※このサービスは読売新聞購読者に対しての無償サービスであり
救命を義務とするものではありません



お申込みお問い合わせは下記のYCまでお気軽にどうぞ

読売センター箕面中央
箕面市桜1-16-22
電話：072-722-2323
FAX：072-722-1985

見守りサービス

- ご本人又は、ご家族の方に
申込書にご記入いただきます。

高齢者 見守りサービス 申込書

申込日	令和 年 月 日
(ふりがな) お名前	様
性別	☐ 男 ☐ 女 ☐ その他
生年月日	(西暦) 年 月 日 (満 歳)
住所	〒 - 大阪府
電話番号	
緊急連絡先(続柄)	自宅: 携帯: 氏名: 電話番号: 続柄:
サービス開始希望日	令和 年 月 日
見守り希望内容	☐ 新聞取込み確認 ☐ 集金時様子伺い ☐ その他()
特記事項 (持病、服薬、連絡上の注意など)	
同意確認	☐ 本サービスの内容に同意します(署名欄あり)
署名	申込者署名: 印

見守りサービス

事例

- 昨日の新聞がポストに残ったまま



見守りサービス

対応

- 配達スタッフより販売店へ連絡

異常を確認した配達スタッフが販売店へ電話又はLINEで報告します。



見守りサービス

対応

- ・ 訪問や電話などで確認

代表又は社員がご自宅に電話をかけたり、
ご自宅に訪問して安否確認をします。



見守りサービス

対応

- 確認が取れない場合

事前に登録していただいた「緊急連絡先」へ
ご連絡いたします。



見守りサービス

事例

- 深夜、朝刊の配達中に
高齢者の方が一人で散歩



見守りサービス

対応

- まずは見守る
- そして「声かけ」を実施



見守りサービス

「声かけの注意点」

- 「驚かせない」
- 「急がせない」
- 「自尊心を傷つけない」



見守りサービス

声かけ

- 「こんばんは～」
- 「どうされたんですか？」
- ご本人の話から連絡先が分かればそちらへ、わからなければ警察署へ連絡



事例紹介

- 「認知症かな？」
連日の新聞不着の連絡・・・
- ・ 当店の「見守りサービス」を知った読者から
「単身で住んでいる親の家に配達して、
見守りサービスはできますか？」

最後に

当店では、今後も認知症に対する理解をさらに深め、
地域とともに支え合う社会の実現に向けて取り組んでまいります。
企業の立場からできることを一つひとつ積み重ね、
すべての人にとってやさしい社会を築いていきます。

今日お集まりの新聞販売、訪問業務を行う事業者の皆さまも、
自治体主催の「認知症カフェ」や「見守り活動」などに積極的に参加し、
地域とのつながりを深めていただければと思います。